



なぎそ

議会だより

広報

議会だより

公民館報

令和5年6月定例会・全員協議会



議会の眼：

物価の高騰が続き、食料の自給率向上も求められています。災害のない穏やかな気候で、作物が豊かに実ることは地域の願いでもあります。写真左上は最近では珍しい田植え後の神事、写真右は柿其に伝わる田の神様、「大鍬様の祭り」。

6月定例会の報告目次

6月定例会は、6月8日から6月14日の7日間の会期で開かれました。

★6月定例会可決議案一覧

★令和5年6月補正予算審議 14P

★請願・陳情 13P

★木曽広域連合議会報告 13P

★議会の主な動き 13P

★一般質問 17P

★全員協議会（10項目を協議） 17P

22P

18P

17P

17P

14P

13P

- 国道19号 降雨による事前通行規制区間
- 田立→妻籠宿入口間で雨量基準緩和
- 生ごみ処理機等購入費補助
- がん患者のアピアランスケア助成事業
- 成人式の名称「南木曽町二十歳を祝う会」など

シリーズ 「聞いて私の思い」 … 25P

与川地域づくり協議会副会長 古澤 元彦さん

令和5年 6月定例会 可決議案一覧

予算関連議案		賛否
●令和5年度 補正予算	・一般会計(第1号)の補正是65,242千円増額し、総額41億6,324万2千円となります。	全員賛成 <small>審議内容 掲載P14</small>
	・一般会計(第2号)の補正是49,347千円増額し、総額42億1,258万9千円となります。	全員賛成 <small>審議内容 掲載P14</small>
条例議案		賛否
●南木曽町税条例の一部改正について	・地方税法等の一部を改正する法律等の公布に伴い、森林環境税の導入による所要の改正を行うものです。	挙手多数
	・健康保険法施行令等の一部を改正する政令の公布に伴い、出産育児一時金「40万8千円」を「48万8千円」に改定するものです。	全員賛成
一般議案		賛否
●第10次南木曽町総合計画の変更について	・南木曽町総合計画と地方創生総合戦略を一体化するため、第10次南木曽町総合計画前期基本計画の目標年度を令和4年度から令和6年度に延長するものです。	挙手多数
	・災害により生じた経費の財源に充当するため、財政調整基金3,000万円を取り崩し、一般会計予算に繰り入れるものです。	全員賛成
専決処分事項の承認・報告		賛否
●南木曽町税条例の一部を改正する条例	・地方税法の一部を改正する法律等の公布に伴い、肉用牛売却による事業所得に係る町民税の課税特例の適用期限延長などを行うものです。	全員賛成
	・地方税法等の一部を改正する法律等の公布に伴い、課税限度額の引き上げ等を行うものです。	全員賛成
	・地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により、事故による損害について和解し賠償するものです。	全員賛成
委員会発議		賛否
●南木曽町議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	・南木曽町情報公開条例から引用する文言の誤記を修正するものです。	挙手多数

6月補正予算審議概要

令和5年6月補正予算（一般会計、特別会計、事業会計）が審議され、全会一致で可決されました。

補正予算概要を下の表に示し、審議での主な質疑を掲載します。

関電の鉄塔工事

●景観はどうか
Q 関電の鉄塔工事

A Q ●景観はどうか
A 関電の鉄塔工事が進んでいるが、全部建ったところを見るとき、説明の写真とは比べ物にならない違和感がある。町から目立たない色に塗つてほしいという要望は出せるのか。

●大きな鉄塔は大丈夫か
Q 和合地区の人たち
A 大きな鉄塔は大丈夫か
A 大雨や突風が吹くと、あれば大きな鉄塔にどういう力がかかることかすごく心配をし、



和合地区的鉄塔

鉄塔の部分は地肌が見え、雨で崩れるのではと心配している。これで大丈夫というのを示していただきたい。

A Q 申請のたびにヘリコプターをやめて索道等で考えてほしいと言つたが、そういう意見を付けて意見書を上げているのか。

A 景観法の届出では、住民からの意見に十分対応することを付して意見書を上げています。

●地域おこし協力隊
Q 地域おこし協力隊
A か。
A 今年度2名の隊員の採用を決定しており、

●環境アセスとの関係
Q 今回2つの系統を並列し、合わせて30万ボルトになる。県の環境影響評価の基準では17万ボルト以上の鉄塔は環境アセスの対象になるが、これからは17万ボルト以上の鉄塔として認識されるのか。県に確認してもらいたい。

●構造上の問題の資料を求めていただきたい。

A Q 構造的な問題や、思っていたより威圧感のある大きなものになっているという事実があり、検討をして意見が出ているということを伝えたいと思います。

A アセスの問題については、発言のあつた内容について確認をしたいと思います。

●今年度採用の委託型協力隊員は、どのような起業を計画しているのか。
A 町の景観を活かした宿泊施設の建設と、その施設を使い木工業

このうち1名の入隊が遅れています。この隊員は委託型の隊員として採用を見込んでいます。

マイナンバーカード

●マイナンバーカードに関する質問
Q マイナンバーカードに関する質問
A 現在のところトラブルはありません。

意見実際に使ってい

●マイナンバーカードに関する質問
Q マイナンバーカードに関する質問
A 現在のところトラブルはありません。

者とのコラボレーションを企画し、「南木曽町の良さを全国に発信していきたい」との考えを聞いています。

●一般会計・特別会計補正予算

(単位：千円)

会計	補正額	補正後の金額
一般会計(第1号)	65,242	4,163,242
一般会計(第2号)	49,347	4,212,589
国民健康保険特別会計(第1号)	△ 128	338,420
宅地造成事業特別会計(第1号)	7,000	21,614
後期高齢者医療特別会計(第1号)	△ 2,397	79,975

●事業会計補正予算

(単位：千円)

会計	補正額	補正後の金額
農業集落排水事業会計(第1号)		
収益的収入	4,034	102,548
収益的支出	4,034	65,767
浄化槽市町村整備推進事業会計(第1号)		
収益的収入	595	130,603
収益的支出	595	122,332

●がん患者の方へのアピアランスケア助成金
要望 アピアランスケア助成金

ア助成事業は、がん患者の方、特に女性にとって大事な問題であり、ぜひ進めていただきたい。

ないからまだ出でていないうこともある。検証、検討していく必要がある。

議会だより

小水力発電の基金

Q 小水力発電の現在の発電状況は。

A 昨年度は時間当たり平均23kW、本年度は現在28kWの発電量となっています。

Q 基金の減額をしているが、減額判断が早すぎるので。

A 水路改良事業で184万円の増額が発生しています。こうした場合、ルールとして小水力発電の売買益を充てることになっています。これを適用して100万円を水路事業に充当する組替えです。



崩落した袖ヶ沢

要望 工事の進め方については、様々な意見があると思うので、地元や関係者の考えも聞いた上で県と協議していただきたい。

桃介橋の修繕計画

Q 桃介橋はインバウンドの旅行客も多く通行し、町の重要な遺産で観光名所でもある。現状は橋の敷板部分の木材が全体的に老朽化しているが、工事の内容は。

A 県の治山工事として進めていますが、一段落した所で状況確認しています。山腹の下側をどうするか検討している状況です。

A 地元から工事の要望もあり、前回のようないことがないように地元と協議して入札に臨みたいと思います。

Q 昨年の入札不落の理由の中には、現地に行こうとしたときにバリケードなどがあつて通行ができず、現地確認ができなかつた例も認がれています。今回もこのようなことがないように地元と協議しているのか。

ています。

要望 腐食による段差も見られ事故が心配だ。早めの対応を要望する。

野菜の自動販売機

Q 町内3箇所にある野菜の自動販売機の運営状況で、駅前と天白公園駐車場はまづまずだが、三留野宿本陣跡は売れ行きが悪いと聞く。もっと売れるような所に置いてはどうか。

A 場所を変えることは可能であり、検討したいと思います。

生ごみ処理への支援

Q コンポストなど生ごみ処理機等購入費補助が実地される予定だが、実施日を令和5年4月まで遅ることは検討したいと思います。

A 住民への周知などを予定しています。4月まで遅ることは検討したいと思います。

Q 神橋地区付近の枯れたナラの木が危険なので早急に切つてほしい。

A 関係部署と現地を確認して早急に検討します。



生ごみ処理機

町道十一兼線改良後の状況

Q 生ごみ回収用の容器が劣化している。更新する時期では。

A 蓋だけ変えてほしいという要望もあり、点検等を行い計画を検討したいと思います。

Q 富貴畑線入口付近の国道256号からの入口付近にある枯れた杉の大木と水溜まりの処理はできないか。

A 溝まつた水は早急に抜くようにし、枯れ木は、県林務課と現地を確認して検討します。

箇所の防草シートがめくれ上がった。鉄道に近いため安全なものにしていく必要がある。

A 施工業者により補強以外の部分も点検し対応をお願いしたいと思います。

町道沿いの枯損木などの伐採

Q 町道蘭広瀬線の神橋地区付近の山側にある枯れたナラの木が危険なので早急に切つてほしい。

A 関係部署と現地を確認して早急に検討します。

Q 町道富貴畑線の国道256号からの入口付近にある枯れた杉の大木と水溜まりの処理はできないか。

A 溝まつた水は早急に抜くようにし、枯れ木は、県林務課と現地を確認して検討します。

(補正予算審議)

町道渡島線の速度制限

Q 町道渡島線は南北木曽会館やグラウンドがあることから交通量が多く、歩行者にとっても危険だという声を聞く。速度制限はあるか。

A 基本的には町道に速度制限は設けていますが、渡島線は住宅地であるので、何らかの安全対策を検討したいと考えます。



町道渡島線

A Q 県の河川整備計画に合わせた整備の場所と馬瀬ヶ沢です。

河川整備など

A Q 妻籠城跡周辺の整備

A Q 妻籠城址周辺の立木伐採は、日当たりの面からも渡島側を考えてはどうか。

A Q 以前に妻籠宿側を伐採しており、今回は森林づくり推進支援金を活用し、意見を聞きながら検討をします。

妻籠町並み交流センター駐車場整備

Q 妻籠町並み交流センター駐車場整備工事費の増額内容は。

A プールを解体し分館跡地を含め駐車場を造成します。増額の370万円は、当初見込んだ労務費及び資材の高騰等によるものです。

妻籠町並み交流センター駐車場整備

A 昨年仮置きした土砂が残っている件は、県に確認をします。

歴史の道整備事業

●中山道の補修費

歴史の道整備事業

○中山道の補修費100万円の内容は。

A ●神明地籍の老朽化した手すりの修繕を中心予定しています。

A Q 男滝上の災害復旧状況

A Q 男滝上の歴史の道は、今後どのように修復する計画なのか。

A Q 文化庁との協議が終わり森林管理署との協議に入っていますが、6月の大震で近くの別の箇所が崩落し、現在協議はストップしている状況です。

A Q 滝上を通る道は景観がすばらしく、馬籠へ向かうにも下り谷へ行くにも観光客に喜ばれており、できるだけ修復をお願いしたい。

A Q 文化庁との協議の中では地盤の問題もあり、様々な観点から調査し判断しなくてはならず、調査結果によつては別のルートを考え

通園バスなどの見守り安全装置

A 部コーチの状況などは、必要があるかもしれません。



男滝付近の災害状況

Nの方々の協力により、丸太を利用したこども園の看板を設置予定です。

長野県教育委員会の指針が7月末から8月に出る予定で、それに基づき関係者と協議しながら進めたいと考えています。

中学校、部活の現状

リニア関連

●中学校の部活の外部コーチの状況などは。

A 教員の働き方改革や少子化により、部活の地域移行は文部科学省も積極的に進めています。

南木曽中学校の場合、土日の部活動について

は先生が随行する必要

がある中体連の大会等

は先生も参加します。

練習についてはチャ

レンジクラブの指導員

に全面的にお願ひする

など、本年度から地域

移行に向けた対応をしています。

Q ●町道改良の資料リニア関連で町道改良した十二兼線と棚橋線は、設計資料などを基に町が維持管理を行うと思うが、業者から報告書の提出はされているか。

A 詳細な書類等の提出はされていません。業者に提出をお願いしたいと思います。

A Q ●外部コーチの手当の金錢的な補償などは。

A Q コーチ委嘱の場合

Q ●重金屬発生への対応尾越工区付近にはアンチモンという重金属属が分布するが、その対策は。

A Q アンチモンは押出の前山鉱山で試掘したという資料もあり、考え方についてJR東海に再度確認したいと思っています。

議会だより

結果

採択（意見書送付）

趣旨 森林整備を一層推進するため、森林面積の多い山間地域への森林環境譲与税の配分について譲与基準の見直しを求める。

結果

提出者 南木曽町森林組合
組合長 堀 賢介

趣旨 「森林整備を一層推進するための森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書」の採択を求める陳情

結果

採択（意見書送付）

趣旨 介護保険サービス利用者負担の「2割負担」対象拡大の中止、保険適用外の食費や部屋代などの自己負担の軽減、介護従事者の待遇改善などを求める。

提出者 長野県社会保障推進協議会
代表委員 細尾俊彦 清水信明 松丸道男 北沢 忠

趣旨 介護保険サービス利用者負担の「2割負担」対象拡大の中止、保険適用外の食費や部屋代などの自己負担の軽減、介護従事者の待遇改善などを求める。

請願・陳情

●介護保険制度の改善を求める陳情書

報告 木曽広域連合議会

5月22日に開催された第2回定期例会の主な内容は次のとおりです。

行政報告概要

- 木曽病院との一次救急医療に関する意見交換会の開催
- リサイクルストックヤードの利用状況
- 橋梁長寿命化修繕計画策定業務の準備作業
- 「木曽広域連合自治体DX・ICT利活用計画」推進会議の開催
- 木曽寮移転改築工事の進捗

承認

- 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例（専決）

報告

- 令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書

議案

○条例関係

- 木曽広域連合火災予防条例の一部を改正する条例
- 公の施設に係る指定管理者の指定の手続きに関する条例の一部を改正する条例

○予算関係

- 一般会計補正予算（第1号）
572万4千円を減額、総額47億6,560万円
- 介護保険特別会計補正予算（第1号）
279万9千円を増額、総額41億108万円

○契約関係

- 養護老人ホーム木曽寮ボイラー棟設備工事
- 養護老人ホーム木曽寮厨房設備工事
- 高規格救急自動車整備事業

同意

- 監査委員の選任

選挙

- 選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

全員協議会

- 消防通信指令システムの共同運用について
- 木曽寮業務について

議会の主な動き

(3月定期会閉会以降を記載)

8日	6日	1日	6月	29日	25日	23日	22日	19日	15日	10日	5月	27日	13日	6日	5日	4日	2日	4月	29日	28日	24日	3月
全員協議会	南木曽町観光協会定時社員総会 経済観光常任委員会	木曽地域交通網対策協議会総会 木曽地域運営委員会	南木曽町議会6月定期会(～14日)	南木曽町議会定時社員総会 経済観光常任委員会	木曽郡町村議会議長・事務局長合同会議 南木曽町右岸道路づくり委員会	木曽広域連合議会第2回定期例会 全国町村議会議長・副議長研修会	全国治水砂防協会第87回通常総会 リニア新幹線対策特別委員会	中部地方整備局長との懇談会 木曽郡町村議会議長・事務局長合同会議 南木曽町右岸道路づくり委員会	木曽郡商工会通常総会 木曽広域連合議会第2回定期例会 全国町村議会議長・副議長研修会	南木曽中学校入学式 南木曽町右岸道路づくり委員会	南木曽町消防団入退団式 なぎそども園卒園式 議会報編集特別委員会	議会報編集特別委員会 妻籠観光協会定期総会	なぎそども園卒園式 議会のあり方研究特別委員会									

6月定例会

7人の議員が一般質問



◆高橋 進 議員

- ・区の運営の諸課題

◆近藤 隆 議員

- ・住民の足をどう維持するか

◆田中 晃 議員

- ・「史跡中山道保存活用計画」の考え方と
今後の観光開発

◆赤坂 孝 議員

- ・リニア工事についての行政の考え方

◆伊藤 寿子 議員

- ・妻籠宿の防火・防犯・空き家対策の充実を
・「史跡中山道保存活用計画」について町の
考えは

◆早川 親利 議員

- ・コロナ禍における住民生活支援事業の結果は

◆坂本 満 議員

- ・リニア計画の現状といくつかの課題

※一般質問の質疑内容は、各議員の編集を基本にして構成しています。

区の運営の諸課題

Q 集会所の地代負担は物価の高騰に伴って電気・ガスなどの基本料金も値上がりした。そのため集会所を持つている区には大きな負担がかかります。集会所の土地代について町で負担できないか。

Q 住民の区への参加を

A 区の運営は住民参加の中で運営していくことが理想だと考えていますが、加入されないケースがあることは承知しています。町は、町営住宅に入居される方に対しても、区への加入や建物周辺の環境整備をお願いしております、今後も引き続き努力していきます。

Q 防犯灯への補助・支援を

A 防犯灯の電気代補助をどう考えているか。

Q 防犯灯へ設置した場合にどう考へておるのか。

A 最近のソーラー型の防犯灯を設置した場合にも補助は出るのか。

Q 現在はLED灯への更新が多くみられますが、ソーラー防犯灯も補助対象となります。

Q 電気・ガスなどの基本料金も値上がりした。そのため集会所を持つている区には大きな負担がかかります。集会所の土地代について町で負担できないか。

Q 物価の高騰に伴って電気・ガスなどの基本料金も値上がりした。そのため集会所を持つている区には大きな負担がかかります。集会所の土地代について町で負担できないか。



高橋 進 議員

の方です。

住民の足をどう維持するか

「南木曽町公共交通計画」の状況は

Q 今後南木曽町は高齢化が進み、車を持たない交通弱者と、最近増えている観光客の移動に対応するため、利便性と効率の良い公共交通が必要だ。

A デマンドタクシーの導入状況をみて、今後実施を検討していきます。

Q 昨年策定された「南木曽町公共交通計画」には、「公共交通計画」には、と田立線のデマンド化を今年度に高齢者の運賃割引制度やお試し乗車券の配布が計画されているが、

実施状況は。
A デマンドタクシーの導入状況をみて、今後実施を検討していきます。

Q 昨年10月から北部と与川地区で実施されているデマンドタクシー（予約制で自宅から南木曽駅周辺まで行ける）は、以前に実施の乗合タクシー（予約制で乗車時間と行先のバス停が決まっている）と比べ状況はどうか。

A 同じ期間で比べると、名前は増えています。また、利用者の多くは75歳以上

99名から243名と144名増えています。また、高齢者が地区の集会所や近

これからデマンドタクシーの計画は

Q 今回のデマンドタクシーの運行状況から、高齢者にとって利便性が高いことが分かった。

A 今後、町内でのデマンドタクシーをどのように計画されているか。

A 現在乗合タクシーとなっている蘭線、広瀬線と田立線のデマンド化を考えています。

Q 現在運行しているデマンドタクシーと同じよう

うに自宅から駅周辺まで

行けるのか。

A 自宅から、現在運行しているバス路線のバス停までです。

Q 利便性を考えるとバス停ではなく、自宅から駅周辺まで行けるよう

に検討願いたい。

A また、同じ町内において行政サービスに不公平感が生じないように制度を構築されたい。

Q 歩行が少し困難な高齢者が地区の集会所や近



近藤 隆 議員

「史跡中山道保存活用計画」の考え方と今後の観光開発

Q 「史跡中山道保存活用計画」に、「行政と住民のパイプ役である「妻籠を愛する会」との連携をより密にする」とある。

A 実際に利用されている実態や、どんな制約があるかななど十分に把握できていますので、高齢者の足として有効ということであれば、今後の検討課題とさせていただきます。

Q 「妻籠を愛する会」は、妻籠の人達の中に「妻籠を愛する会」とある。妻籠の人達の中に「妻籠を愛する会」は、妻籠の民意を反映しないこともある」との意見があるが、教育委員会はどう考えるか。

A 「妻籠を愛する会」は、今まで住民の中心となり、妻籠の保存を推進してきた重要な組織です。近年、様々な意見もあるかもしれません、今後また連携を密にして、住民とのパイプ役として機能できるよう、働きかけたいと思います。

Q 南木曽町観光協会を、妻籠宿の中心に置き、町は金銭面でも人材面でも支援しています。保存活用を基本に、町の観光の推進と共に、町の産業全体を活性化していくことを心配している。町も、税金から資金を投入し、人材も派遣しているので

あれば、しっかりと指導を願いたい。そして、過去の保存や活用に捕らわれることなく、観光のプロフェッショナルを誘致す

るなど、現在のニーズに合った、新しい視点での

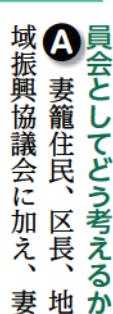
意見 観光協会には、観光産業のリーダーになり、町の産業全体を活性化して欲しいと期待するからこそ心配している。町も、

税金から資金を投入し、人材も派遣しているので

あれば、しっかりと指導を願いたい。

Q 先日、観光協会総会が開催され出席したが、会員の出席者も少なく、

Q 不足、空き家問題など多くの課題を抱える。妻籠宿を守る住民憲章には、「売らない」「貸さない」「こわさない」とあるが教育委員会としてどう考えるか。



田中 晃 議員

A 妻籠住民、区長、地域振興協議会に加え、妻籠を愛する会や、町の戦略室とも連携し、空き家問題等の問題解決に取り組みたいと考えます。

Q 行政は、保存活用の問題にどう取り組むか。

A 妻籠宿は町の観光の中心地です。妻籠宿と中山道を町内の他の観光コントンツに繋げ、通過型観光から滞在型観光に脱皮できるようなツアーバスなどを育成していきたく

いと考えています。特に南木曽町観光協会を、妻籠宿の中心に置き、町は金銭面でも人材面でも支援しています。保存活用を基本に、町の観光の推進となるよう、今後も支援を継続したいと考えています。

A 観光協会は独立した法人です。町が運営に介入することは慎みたいと考えています。

が多数訪れ、観光協会も大変な仕事量だと思われる。職員が安定して勤務できていないのは、運営に大きな問題があるので、運営に大きな問題があるのではないかと心配しているが。

A 観光協会は独立した法人です。町が運営に介

入することは慎みたいと考えています。

員会としてどう考えるか。

が多数訪れ、観光協会も

大変な仕事量だと思われる。職員が安定して勤務でき

ないのは、運営に大きな問題があるのではないかと心配しているが。

員会としてどう考えるか。

が多数訪れ、観光協会も

大変な仕事量だと思われる。職員が安定して勤務でき

ないのは、運営に大きな問題があるのではないかと心配しているが。

観光協会が心配

Q 妻籠は現在、後継者不足、空き家問題など多くの課題を抱える。妻籠宿を守る住民憲章には、「売らない」「貸さない」「こわさない」とあるが教育委員会としてどう考えるか。

Q 不足、空き家問題など多くの課題を抱える。妻籠宿を守る住民憲章には、「売らない」「貸さない」「こわさない」とあるが教育委員会としてどう考えるか。



NAGISO

リニア工事についての行政の考え方

Q 地元の定義とは何か。

A 町全体と、一定の地区と考えます。影響、範囲等に応じて、その都度対象が異なることもあります。

Q 三留野や十二兼も地元としてJR東海の説明会に追加できないか。

A 経路や置き場を考えると対象となりうると思われます。一つ一つの事案によって判断したと思います。事業主体のJRも提言・話し合いはし

Q 広瀬・蘭の地振から置き場候補地の提案に行政の報連相がないとの意見がある。

A 町がJRと交渉する中で最終的にはJRの判断となることも多く、町が折衝したことが見えづらくなってしまい、町は何をやっているのかとの

声もあります。連絡を密にして理解してもらうよう努めます。

Q 発生土置き場について広瀬地振の要望に返答、回答がない。

A 町道富貴畑線改良に係る要望の件ですが、町からの連絡が地域に上手く伝わっていない面もあつたかと思います。今後、丁寧に連絡を取り、情報共有と話し合いの場を増やします。

Q 発生土置き場の跡地利用は、町のビッグチャンスになりうる。積極的な要望提案を行いリスクの軽減にも繋げてほしい。

A 置き場はJRの判断となります。町からの提案は全てJRに伝わっています。JRの判断は、JRの判断だと思います。

Q 相手は大企業で国家プロジェクトの工事である。リスクの軽減についてはどうか。

A 考えに町は意見やアドバイスをしていきます。

Q 相手は大企業で国家プロジェクトの工事である。リスクの軽減についてはどうか。

A 説明会に三留野の要望

Q 広瀬・蘭の地振から置き場候補地の提案に行政の報連相がないとの意見がある。

A 町・行政の役割の一

つと思います。計画を見極め、指導や意見を伝え



赤坂 孝 議員

妻籠宿の防火・防犯・空き家対策の充実を

Q 妻籠宿では文化財防災テーに合わせ公益財団法人妻籠を愛する会主催による消火訓練が毎年行われ、消防団や木曽消防署南分署の協力によるA

EDを活用した救命救急講習も含め、日頃からざという時のために皆さん真剣に訓練している。

Q 先日の宿場内で起きた不審火は幸いにして大事なく済んだが、改めてその怖さを実感した。町の防火対策は現在どのようになつてているか。

A 公開家屋及び公共的な施設については、火災報知器等の設置をしており、消火栓も所々に細かく設置されています。

Q 以前火災報知器が町から支給されたと思うが、その対象者は。

A 年々増加する空き家には防火・防犯面で課題がありますが、財団とも

Q 以前火災報知器が町から支給されたと思うが、その対象者は。

A 全世帯が対象で、義務付けにより設置されたものと思います。高齢者

世帯には配布し役場職員が取付けています。

五跡中山道保存活用計画について町の考えは



伊藤 寿子 議員

妻籠宿の防火・防犯・空き家対策の充実を

いる。財団や観光協会と協議し、再度の配布を検討してはどうか。

A まだ具体的に協議は必要だと思います。

Q 不審火ということで、防犯対策として防犯カメラ・防犯灯・感知式ライ

ト等の設置については。

Q 防犯カメラはプライバシーの問題もありますが、検討したいです。

A 看板は町が設置して

Q 先日の財団理事会で、空き家対策委員会を発足することが決まったが、空き家について町はどう

A どう応えていくのか。

Q この計画書ではまず文化財の保護・保存が第

一ですが、地域からの要望であれば可能な範囲内

で応えていきたいです。

議会だより

コロナ禍における住民生活支援事業の結果は

A との利用結果は。
ちゃんとまとめてあります。

Q コロナ禍の3年半の間に新型コロナウイルス感染症対策として、生活支援等で食糧雑貨・燃料・交通・飲食の利用券を配布したが、券の利用結果はどうであつたか。

A 商品券は、令和2年に3回、令和3年に3回、令和4年に4回で計10回配布しています。利用率の平均は約96%です。

Q 3年半の間に10回商品券等を配布したが、町民からの意見はあつたか。

A 仕組みがよくわからぬ、高齢者は交通食事券よりも燃料券が欲しい、使用期限を延長してほしい、プレミアム券を買いたい、前日予約がしてあり買に行けなかつた、販売担当者の意見がありました。

Q 子育て世帯や生活困窮世帯に支援金を支給した結果は。

A 以下の表のとおりです。以下にとおりです。

Q 支援金についても何か意見は届いたか。

A 特に届いていません。

Q 利用のあつた業者ご

A ジャンルごとにまとめてあります。

Q 食品約28%、飲食約20%、生活用品約8%、燃料26%、コンビニ約9%、交通約2%となっています。

Q 夏場と冬場を比べると、夏場は食品・飲食の利用が多く、冬場は燃料が多いです。

A この新型コロナウイルス感染症対策は、初めての体験で、行政全体で対応してきた。その対応結果を一つにまとめ、将来何があつてもすぐ対応できるようにしておきたい。

Q この券は、令和3年90%に届かない券がある。原因は何か。

A この券は、令和3年10月から令和4年2月末までの期間に利用する券でした。同じ時期にプレミアム付き商品券を販売し、この券の利用率は99・51%でした。利用率の低かった券は3千円と少額であり、プレミアム付き商品券が優先されてしまつたと思います。

Q 利用のあつた業者ごとに直接振り込んでいるの

給付金給付実績			
名 称	金額 (円)	給付世帯数	計 (千円)
令和3・4年非課税世帯臨時特別交付金	100,000	524	52,400
令和4年価格高騰緊急支援給付金(国)	50,000	462	23,100
令和4年生活困窮世帯緊急支援金(県)	30,000	127	3,810



早川 親利 議員

リニア計画の現状といくつかの課題

Q リニア計画は工事認可から今年で10年目になるが、町内ではトンネル掘削もまだ、2027年開業はとてもおぼつかない状況だ。

Q 維持管理については町から以前からJR東海に話をし、早めに基準を示さないと理解を得ることが難しくなると言い続けている。今後とも交渉していきたいと思います。

Q 区分土の置き場は仮置き場を設けて掘り始めるようだが、早期に区分土(要対策土)が出た場合どこに置くかの話は聞いているか。

Q 坂本 満 議員

いただきます。恒久的な維持管理については町から以前からJR東海に話をし、早めに基準を示さないと理解を得ることが難しくなると言い続けている。今後とも交渉していきたいと思います。

示されない管理基準

Q 環境影響評価書では発生土は町外に持つていく計画になつており、町内処理という決まりはない。

Q 計画が認可されて10年経つて盛土管理基準も示せない状況は、JR 東海の怠慢としか言いようがないことを指摘しておきたい。

Q 区分土は出ないといふ方針のようですが、木曽路館跡地を仮置き場とし、区分土置き場としても使用するという説明であります。

計画資料の公開を

Q 事業者は丁寧な説明の詳細資料を見たいと聞いても回答がない。

Q 大沢沿いには重金属のアンチモンを含む花崗岩が確認されている。予想される区分土の置き場の用意が不十分だ。

盛土条例の周知を

Q 盛土施工に当たっては、地盤調査結果や設計等について事前に盛土条例や、県環境評価技術委員会で審査されることに示すのが当然ではないか。

Q 盛土条例を理解する考え方を一貫しており、180万m³全部を置くことを前提にはしていません。置けるところがあれ

ば置いて安全に管理してあります。



坂本 満 議員

議会と町の意見交換 全員協議会

(6月8日、14日)

降雨による事前通行規制区間（賤母）の一部区間雨量基準の緩和への意見

- 6月2日の豪雨時に150mm規制で通行規制が実施されたが、妻籠宿入口交差点で長い渋滞が発生し、田立に行く地元住民の車も動けなくなり基準緩和の意味をなさなかった。通行止めの指示・指導をする場所を大桑道の駅などのUターンしやすい場所に設定し、地元住民の通行を確保できるよう改善を国へ進言してほしい。
- 地元住民の通行許可の基準がはっきりしていない。6月2日の規制時には、田立に坂下方面から多くの車が流入して大変混乱した。通行許可基準を統一し、他地域の車の流入で安全が脅かされることのないよう県や国に進言してほしい。

全員協議会とは…

議会独自の運営協議、議員間の意見調整、本会議審議中における協議、執行機関と議会側の意見調整などを行うための場で、議会の開会中及び閉会中にかかわらず議長の招集により開催し、公開を原則とします。

全員協議会の質疑内
○…意見・要望など

国道19号 降雨による事前通行規制区間 田立～妻籠宿入口間で雨量基準緩和

【説明概要】

国道19号の賤母から妻籠宿入口交差点の間は雨量規制区間となっていますが、この規制が5月31日より一部緩和されました。

月31日より連続雨量210mmに引き上げました。

留意点：田立入口交差点での車両滞留を回避するため、規制する箇所は、連続雨量150mm超過の場合でも、引き続き妻籠宿入口交差点での規制を継続します。ただし、地元住民は、連続雨量210mmに達するまで田立入口交差点から妻籠宿入口交差点の通行を可能とします。

歩道橋工事への意見

- 工事終了後も歩行者の迂回路は、通学路として使えるか検討を。
- 三留野大橋交差点付近の桜の木を伐採してほしい。

【説明概要】

南木曽駅前から中学校に向かう国道19号を渡る歩道橋の改修工事が、令和5年6月中旬から12月初旬まで行われ、期間中に歩行者の通行止めや国道の片側交互通行などが予定されています。

【説明概要】

事について

国道19号 東栄町歩道橋改修工事について

生ごみ処理機等への購入費補助への意見

- 県の補助があるかどうかの確認を。
- 生ごみ処理機の耐用年数が大体5年ということを聞いた。5年後の交換時にも補助が受けられると良い。

【説明概要】

事について

生ごみ処理機等購入費補助について



ます。
トは1個3千円を上限
に2個まで補助します。

準備が出来次第、令
和5年6月下旬から8
月にかけ対象児童1人
当たり一律5万円を給
付する計画です。全額
国庫負担となり事業費
150万円、事務費52
万5千円を予算計上し

低所得の子育て世帯に対する、子育て世帯生活支援特別給付金事業について

議会だより

「史跡中山道保存活用計画」について

【説明概要】

今年3月に策定した「史跡中山道保存活用計画」について教育委員会から説明がありました。

「史跡中山道保存活用計画」への意見

- なぜ国道19号沿いの中山道が入っていないか。発掘すれば出てくるようなところもあるかと思うので検討を。
- 中山道は馬籠峠断層に沿い崩壊等の原因となっているが、地形地質の記載がない。また地震対策も書かれていません。
- 地元及び関係団体の意見も聞きながら、この活用計画を肃々と実行していってもらえればいい。

- ①史跡中山道とは、「馬籠峠」から「与川・根の上峠」に至る、約20kmであり、この内、約8・5kmが史跡として認定されている。
- ②文化庁の指導により、史跡中山道の整備事業を推進する事を目的とする。
- ③学識経験者・史跡関係地元団体・行政関係者からなる策定委員会が設けられた。



- ④保存活用計画策定の意義
 - ・史跡指定範囲の再確認。
 - ・保存変更工事等を実施する場合の規定を定めた。
 - ・史跡の本質的な価値の公開、活用の考え方の提示。
 - ・埋没史跡の価値を顕在化し、整備活用する考え方の提示。

がん患者のアピアランスケア助成事業の実施について

【説明概要】

長野県では令和5年度からがん患者の方の就労・社会参加等を支援するための医療用ウェッグや乳房補正具等の購入に対し、一部助成事業を開始しました。

アピアランスケア助成事業への意見

- 市販の補正具でも助成金が出るようにしてほしい。
- 国の補助があるかどうかの確認を。
- 特に女性にとっては大事な問題だ。町が更に上乗せして上限3万円になったのはありがたい。

町では、県の補助額1万円に併せ、購入費用の2分の1、1人1回につき最大3万円の助成を行う計画です。

- 令和4年6月21日に開催された地方創生検証会議、10月14日に開催された地方創生総合戦略会議における委員からの意見を基に、意見への回答と総合戦略の見直しの可否について議論、検討しました。

その結果、第2期総合戦略を見直し、検討シートおよび指標一覧表に示す通り、取りまとめを行いました。また指標一覧表の中で、策定後の情勢の変化による数値目標の見直しも行っております。

南木曽町地方創生総合戦略第2期計画の見直しについて

- せっかくの戦略の見直しであり、例えば空いた農地の町所有を考えて、インターンシップなどの話などと連動して考えるというような追加ができるといい。
- 文言を「信州型コミュニティスクール」から「コミュニティスクール」に変更したが、名称変更なのか、なぜ変えるのか変更の中身の議論の報告が欲しい。
- 学校の状況はコミュニティスクールが学校にとって負担になってしまうような話も聞く。
- 誰もが気軽にワーキングできる場所の整備の検討、サテライトオフィスについては十分検討し、建設できるように望む。
- 考え方、発想の仕方を変え町独自に取り組む事業などの話があれば、もう少し人が集まるところも出てくるのではないか。
- 計画の変更など、なぜそうするのかという議論を積み重ねていく必要がある。

南木曽町過疎地域持続的発展計画 令和3年度評価報告書について

【説明概要】

過疎計画は過疎地域における持続的な地域社会及び地域活力の更なる向上と実現に向け、13の基本方針ごとに基本目標を設定し政策を展開しています。

DCAサイクルで計画の実効性を高め、達成状況の評価は、町の過疎地域持続的発展推進会議を毎年実施し、その結果を議会に報告しています。進捗状況として、令和3年度の目標値に対する実績値を記載しています。

南木曽町過疎地域持続的発展計画 令和3年度評価報告書についてへの意見

- 基本方針の新規就職者数実績値が示されていないが、理由が必要だ。
- 地域おこし協力隊の中の「お試し地域おこし協力隊」を多くの人が利用しているようだが、お試しで来た人数、お試しから実際に町で採用された人数などの状況を教えてほしい。
- 水道普及率が減っているのは、簡易水道が入っていないところに新しい入居者が増えたのか、給水人口が減っているのか原因を分かるようにしてほしい。
- 新規林業従事者数の実績はゼロで、森林組合も働く人が減って事業への対応が困難な状況がある中で、高性能機械の導入を考えているようだが、その手法を分かりやすくしてほしい。

町住民意識調査介護に関する意識調査の実施

【説明概要】 町住民意識調査 介護に関する意識調査の実施

町では、人口減少と高齢化、介護サービス等の担い手不足が進む中で、「高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できる地域社会の構築」を目指して様々な検討をしています。

この検討を深めるため、地域生活の基盤を住民同士が支え合うことができる環境の実態や住民の自助・互助・共助に対する意識について、住民意識調査を行うこととしました。この調査結果から明らかになった課題は、今年度策定予定の南木曽町老人福祉計画において検討しています。

- 関係している人たちの深刻さの中からこういった調査が生まれてきていると強く感じる。
- 意識調査の範囲が自助・互助・共助の部分としているが、公助に相当する部分へのいろいろな思いも聞いてもらいたい。



「南木曽町二十歳を祝う会」名称

「南木曽町二十歳を祝う会」に

【報告の概要】

町では「成人式」を行ってきましたが、いろいろ議論もあり教育委員会でも協議をし、名称については「南木曽町二十歳を祝う会」に決定しました。令和5年度の「二十歳を祝う会」から適用し、開催日は、8月14日(月)を予定しています。対象者は、平成14年4月から平成15年3月までに生まれた32名です。

【報告の概要】

【報告の概要】

聞いて

私の思い



与川地域づくり協議会副会長
古澤 元彦さん

「最近思うこと」

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、お店で設置されていたパーテーションも見かけなくなり観光客、海外からの旅行客の姿も多く見かけるようになりました。

感染にはまだまだ注意する必要がありますが、このまま地域経済や活動が回復してくれればと感じております。与川地区においても、以前のようにハイカーの姿を見かけるようになります。しかしこのような光景は私が子どもの頃には見かけなかった光景です。

変わっていくもの、変わらないもの

情報といえば、新聞、ラジオ、テレビ、書店で見かける雑誌が主でした。現在ではテレビで視聴できる局数も増え、インターネットを利用して様々な情報を得たり発信したりすることができます。便利な時代になりました。

人口も減少し時代とともに変わってしまった物もありますが、ここ与川には昔より変わらず残っている伝統や歴史のある建造物、美しい景観があります。

今後も何かと変化していくでしょうが新しい事柄を取り入れながら歴史や景観を次へ残していくけれど感じています。

議会の傍聴にお越しください

定例会は年4回（3月・6月・9月・12月）開催されます。詳しい日程などについては、町ホームページ、音声告知端末放送、ケーブルテレビなどでお知らせしています。

※6月の議会は2日間で8人の傍聴がありました。



編集後記

日本列島、梅雨の季節真っ只中です。

昔から梅雨の末期になると大雨が降り災害発生率が高くなると言われて来ましたが、近年の雨は違います。

今年は既に5月7・8日に

続き6月2・3日にも、大雨による土砂崩落等の災害が町の各所で発生しています。

時期を選ばずいきなり大量に降る雨、ゲリラ豪雨とか線状降水帯という言葉も日常的に使われるようになります。

南木曽では「白い雨が降る」とぬける、「谷の水が急に止まつたらぬける」「蛇ぬけの

前にはきな臭い匂いがする」という災害の教訓が伝わっています。

現代にも通じる先人たちの教えをしっかりと胸に刻み、梨子沢災害から9年となる今年、7月9日に想いを馳せ、祈りを捧げたいと思います。

議会報編集委員
坂本 满
伊藤 寿子(記)
早川 田中 親利